

令和3年度(第50回) 阿南市文化祭作品の募集

阿南市文化祭は、昭和37年に始まった美術展を母体とし、昭和34年から続く学童展や、華道展などが一堂に会して、昭和47年に第1回の阿南市文化祭が開催され、今年で50回目を迎えます。

短歌・俳句作品

※未発表のものに限ります。

作品数

- ・短歌 1首
- ・俳句 当季(秋)雑詠2句

応募方法

短歌大会

作品、住所、氏名、電話番号を明記し、1,000円分の定額小為替と共に封書にて、文化振興課まで送付いただくか、短歌会地区役員までご提出ください。

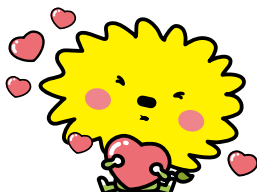
俳句大会

はがきに作品、住所、氏名、電話番号を明記し、文化振興課まで送付してください。

送付先

〒774-8501 富岡町トノ町12番地3
文化振興課「短歌係」または「俳句係」

募集締切日 9月13日(月)(必着)



美術展作品

出品資格者 市内在住者または出身、もしくは市と関係のある方(小・中学生は出品できません。)

作品の部門 日本画、洋画、書道、写真、彫塑工芸

作品の規格 文化振興課で配布および市ホームページに掲載の「令和3年度(第50回)阿南市文化祭美術展出品規定」をご参照ください。

申込方法 専用はがき(詳しくは、市ホームページをご覧ください。)

申込期限 9月18日(土)

出品点数 原則1人1点(写真、彫塑工芸は2点まで出品可)

出品料 無料(初めて出品される方は、市の美術協会の入会金と会費として2,500円が必要です。)

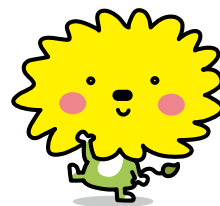
作品の受付・搬入・搬出について

日時 10月26日(火) 13:30~17:00

場所 文化会館 研修室

搬出 10月31日(日) 16:30~、16:45~

※新型コロナウイルス感染防止のため、時間指定があります。



問い合わせ 文化振興課 ☎22-1798

後期高齢者に向けて



後期高齢者になって人生を振り返ってみると、いろいろなことが思い出されま。中学校卒業と同時に、集団就職で親元を離れ、三重県津市の紡績工場に勤めました。仕事をしながら、定時制の高校に通いましたが、結局2年足らずで集団生活から離脱。その後、お手伝いとして大阪で再就職するも、就職先が3カ月で倒産。すぐ違う会社にお手伝い兼事務員として雇ってもらい、そこで3年半勤めました。



宝田町 松田 喜代子さん

水道工事会社を起業。共に会社を切り盛りしながら、4人の子どもを育てました。今も会社では浄化槽管理や水道の修理工事を請け負っています。私は40代半ばに占いの勉強を始め、初伝、中伝、奥伝、師範と延べ5年程かけて習得しました。「道の駅公方の郷なかがわ」の占いコーナーを大福母さんとして20年務めた後、2年前に宝田町の自宅に建物ごと移転。九星気学の占いと人生相談を行っていました。

占いは天職と考えており、これから先何年かできるかは分かりませんが、人と関わっていくことを生きがいに、老後も大好きな仕事を続けていきたいです。また、たくさん頑張らされている高齢者の姿を見るにつけ、少しでも皆さんのお役に立てるように、人生や悩み事を話せる相手として頑張りたいです。

20歳のとき、母のたつての希望で古里に帰って見合い結婚をしました。当時は義母の食堂を手伝っていましたが、2番目の子どもを妊娠したことを機に、主人は配管工の技術を生かして

次は、柳島町の上田光男さんをお願いします。